

2018年度初期環境調査分析機関報告データ

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[1] o-アセトキシ安息香酸 (別名: アスピリン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/21(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/21(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 5.6~19 検出下限値: 19 要求検出下限値: 8,810	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	5.6
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	6.6
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	nd	5.6
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	5.6
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	nd	5.6
		6	隅田川河口 (港区)	nd	5.6
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	5.6
	川崎市	8	多摩川河口 (川崎市)	nd	5.6
	石川県	9	犀川河口 (金沢市)	nd	19
	長野県	10	諏訪湖湖心	nd	5.6
	静岡県	11	清水港	nd	6.6
		12	新野川末端 (御前崎市)	nd	6.6
		13	天竜川 (磐田市)	nd	6.6
	名古屋市	14	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	5.6
	大阪府	15	大和川河口 (堺市)	nd	5.6
	大阪市	16	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	5.6
		17	大阪港	nd	5.6
	岡山県	18	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	nd	6.6
		19	水島沖	nd	6.6
	香川県	20	高松港	nd	6.6
	北九州市	21	洞海湾	nd	6.6
[3] 2-エチルヘキサン酸 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/19(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/19(欠測等: 0) 検出範囲: nd~350 検出下限値範囲: 59~160 検出下限値: 160 要求検出下限値: 18,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	59
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	nd	59
	茨城県	3	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	59
		4	鹿島灘深芝処理場放流先	nd	59
	群馬県	5	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	59
	埼玉県	6	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd	59
	東京都	7	隅田川河口 (港区)	350	59
		横浜市	8	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd
		9	横浜港	nd	59
	長野県	10	信濃川立ヶ花橋 (中野市)	nd	59
	三重県	11	四日市港	nd	160
	滋賀県	12	琵琶湖南比良沖中央	nd	59
		13	琵琶湖唐崎沖中央	nd	59
	京都府	14	宮津港	nd	160
	京都市	15	桂川宮前橋 (京都市)	nd	59
	神戸市	16	神戸港中央	nd	59
	山口県	17	徳山湾	nd	59
	福岡県	18	雷山川加布羅橋 (糸島市)	nd	160
		19	大牟田沖	nd	160
[4] 2-エトキシ-1-[2-(5-オキソ-4,5-ジヒドロ-1,2,4-オキサジアゾール-3-イル)ピフェニル-4-イル]メチル]-1H-ベンゾイミダゾール-7-カルボン酸 (別名: アジルサルタン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 17/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 17/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd~24 検出下限値範囲: 0.037~0.16 検出下限値: 0.037 要求検出下限値: 8,800	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	0.80	0.037
	札幌市	2	豊平川中沼 (札幌市)	9.7	0.16
		3	新川第一新川橋 (札幌市)	24	0.16
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	0.28	0.037
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	0.49	0.037
	群馬県	6	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	0.31	0.037
	千葉県	7	養老川浅井橋 (市原市)	0.30	0.037
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	0.81	0.037
		9	隅田川河口 (港区)	1.4	0.037
	横浜市	10	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	21	0.037
	川崎市	11	多摩川河口 (川崎市)	0.63	0.037
	新潟県	12	信濃川下流 (新潟市)	0.13	0.037
	石川県	13	犀川河口 (金沢市)	0.25	0.037
	京都府	14	木津川御幸橋 (八幡市)	0.78	0.037
	大阪市	15	大川毛馬橋 (大阪市)	1.9	0.037
		16	大阪港	1.4	0.037
	岡山県	17	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	0.49	0.037
	福岡市	18	博多湾	nd	0.037

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[5] 3-クロロ-5-[3'-(ジメチルアミノ)プロピル]-10,11-ジヒドロ-5H-ジベンゾ[b,f]アゼピン (別名: クロミプタミン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 8/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 8/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.5 検出下限値範囲: 0.020 検出下限値: 0.020 要求検出下限値: 0.94	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.020
	札幌市	2	新川第一新川橋 (札幌市)	0.18	0.020
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	nd	0.020
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	0.023	0.020
	千葉県	5	養老川浅井橋 (市原市)	nd	0.020
	東京都	6	荒川河口 (江東区)	0.023	0.020
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	1.5	0.020
	川崎市	8	多摩川河口 (川崎市)	0.021	0.020
	長野県	9	諏訪湖湖心	nd	0.020
	名古屋市	10	堀川港新橋 (名古屋市)	0.14	0.020
	京都市	11	桂川宮前橋 (京都市)	0.20	0.020
	大阪府	12	大和川河口 (堺市)	nd	0.020
	大阪市	13	大川毛馬橋 (大阪市)	0.036	0.020
		14	大阪港	nd	0.020
	和歌山県	15	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd	0.020
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	nd	0.020
[6] 6-クロロ-7-スルファモイル-3,4-ジヒドロベンゾ[e][1,2,4]-2H-チアジアジン=1,1-オキシンド (別名: ヒドロクロロチアジド) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 16/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 16/16(欠測等: 0) 検出範囲: 0.44~39 検出下限値範囲: 0.091~0.24 検出下限値: 0.091 要求検出下限値: 687	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.5	0.091
	札幌市	2	新川第一新川橋 (札幌市)	31	0.091
	仙台市	3	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	1.1	0.091
	秋田県	4	秋田運河 (秋田市)	0.52	0.091
	栃木県	5	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	1.5	0.091
	群馬県	6	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	2.7	0.091
	東京都	7	隅田川河口 (港区)	3.5	0.091
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	39	0.091
	川崎市	9	多摩川河口 (川崎市)	1.4	0.091
	新潟県	10	信濃川下流 (新潟市)	0.44	0.091
	名古屋市	11	堀川港新橋 (名古屋市)	11	0.091
	大阪府	12	大和川河口 (堺市)	4.1	0.091
	大阪市	13	大川毛馬橋 (大阪市)	3.9	0.091
		14	大阪港	3.3	0.091
	和歌山県	15	和歌川旭橋 (和歌山市)	9.2	0.24
	岡山県	16	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	0.55	0.091
[7] 1-(2-クロロトリチル)イミダゾール (別名: クロトリマゾール) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 11/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 11/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd~0.48 検出下限値範囲: 0.043 検出下限値: 0.043 要求検出下限値: 0.556	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.043
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	nd	0.043
	山形県	3	最上川河口 (酒田市)	nd	0.043
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.043
	群馬県	5	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	0.067	0.043
	千葉県	6	養老川浅井橋 (市原市)	nd	0.043
	東京都	7	荒川河口 (江東区)	0.088	0.043
		8	隅田川河口 (港区)	0.48	0.043
	横浜市	9	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	0.48	0.043
	川崎市	10	多摩川河口 (川崎市)	0.13	0.043
	名古屋市	11	堀川港新橋 (名古屋市)	0.40	0.043
	大阪府	12	大和川河口 (堺市)	0.075	0.043
	大阪市	13	大川毛馬橋 (大阪市)	0.089	0.043
		14	大阪港	0.044	0.043
	奈良県	15	大和川大正橋 (王寺町)	0.11	0.043
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	0.092	0.043

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[8] 2-(4-[2-(4-クロロベンゾイル)アミノ]エチル)フェノキシ)-2-メチルプロパン酸 (別名: ベザフィブラート) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 11/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 11/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd~96 検出下限値範囲: 0.15~2.2 検出下限値: 0.99 要求検出下限値: 1,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	6.8	0.15
	岩手県	2	豊沢川(花巻市)	※0.41	0.15
	秋田県	3	秋田運河(秋田市)	12	0.15
	群馬県	4	神沢川波飯橋(伊勢崎市、前橋市)	※0.69	0.15
	千葉県	5	養老川浅井橋(市原市)	※0.92	0.15
	東京都	6	荒川河口(江東区)	27	0.15
		7	隅田川河口(港区)	96	0.15
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	46	0.15
	名古屋市	9	堀川港新橋(名古屋市)	39	2.2
	大阪府	10	大和川河口(堺市)	18	0.15
	大阪市	11	大川毛馬橋(大阪市)	6.8	0.15
		12	大阪港	15	0.15
	神戸市	13	神戸港中央	nd	0.99
	岡山県	14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	12	0.82
		15	水島沖	nd	0.82
	福岡県	16	雷山川加布羅橋(糸島市)	nd	0.71
		17	大牟田沖	nd	0.71
	大分県	18	大分川河口(大分市)	7.3	0.15
[9] サリチル酸及びその塩類(サリチル酸ナトリウムとして) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 14/20(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 14/20(欠測等: 1) 検出範囲: nd~1400 検出下限値範囲: 23~50 検出下限値: 50 要求検出下限値: 1,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	140	23
	宮城県	2	迫川二ツ屋橋(登米市)	72	23
	仙台市	3	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	nd	50
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	220	23
	群馬県	5	神沢川波飯橋(伊勢崎市、前橋市)	350	23
	東京都	6	荒川河口(江東区)	940	23
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋(横浜市)	1,400	23
	川崎市	8	多摩川河口(川崎市)	66	23
	石川県	9	犀川河口(金沢市)	62	36
	静岡県	10	清水港	nd	35
		11	新野川末端(御前崎市)	130	35
		12	天竜川(磐田市)	nd	35
	名古屋市	13	堀川港新橋(名古屋市)	1,400	23
	大阪市	14	大川毛馬橋(大阪市)	210	23
		15	大阪港	1,300	23
	和歌山県	16	和歌川旭橋(和歌山市)	210	23
	岡山県	17	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	44
		18	水島沖	nd	44
	香川県	19	高松港	nd	41
	北九州市	20	洞海湾	---	---
	佐賀県	21	伊万里湾	130	23
[10] 5H-ジベンゾ[b,f]アゼピン-5-カルボキسامイド(別名: カルバマゼピン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 16/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 16/16(欠測等: 0) 検出範囲: 0.11~54 検出下限値範囲: 0.021~0.022 検出下限値: 0.021 要求検出下限値: 520	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	1.9	0.021
	札幌市	2	新川第一新川橋(札幌市)	54	0.021
	秋田県	3	秋田運河(秋田市)	1.4	0.021
	群馬県	4	神沢川波飯橋(伊勢崎市、前橋市)	8.2	0.021
	千葉県	5	養老川浅井橋(市原市)	2.1	0.021
	東京都	6	荒川河口(江東区)	8.7	0.021
		7	隅田川河口(港区)	17	0.021
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	44	0.022
	川崎市	9	多摩川河口(川崎市)	9.6	0.021
	名古屋市	10	堀川港新橋(名古屋市)	11	0.021
	京都府	11	宮津港	0.11	0.021
	大阪府	12	大和川河口(堺市)	10	0.021
	大阪市	13	大川毛馬橋(大阪市)	8.1	0.021
		14	大阪港	5.5	0.021
	岡山県	15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	4.8	0.021
	福岡市	16	博多湾	1.1	0.021

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[12] 1,3,7-トリメチル-1 <i>H</i> -プリン- 2,6(3 <i>H</i> ,7 <i>H</i>)-ジオン (別名: カフェイン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 18/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 18/18(欠測等: 0) 検出範囲: 7.4~2,400 検出下限値範囲: 1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: 520	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	40	1.1
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	45	1.1
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	64	1.1
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	68	1.1
	千葉県	5	養老川浅井橋 (市原市)	89	1.1
	東京都	6	荒川河口 (江東区)	330	1.1
		7	隅田川河口 (港区)	2,400	1.1
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	55	1.1
	川崎市	9	多摩川河口 (川崎市)	49	1.1
	静岡県	10	天竜川 (磐田市)	7.4	1.1
	名古屋市	11	堀川港新橋 (名古屋市)	120	1.1
	大阪府	12	大和川河口 (堺市)	67	1.1
	大阪市	13	大川毛馬橋 (大阪市)	49	1.1
		14	大阪港	130	1.1
	神戸市	15	神戸港中央	14	1.1
	山口県	16	萩沖	13	1.1
	福岡市	17	博多湾	11	1.1
	大分県	18	大分川河口 (大分市)	140	1.1
[14] <i>p-tert</i> -ブチル安息香酸 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 16/18(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 16/18(欠測等: 1) 検出範囲: nd~210 検出下限値範囲: 6.3~18 検出下限値: 18 要求検出下限値: 400	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	40	6.3
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	18
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	57	6.3
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	49	6.3
	横浜市	5	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	170	6.3
		6	横浜港	110	6.3
	石川県	7	犀川河口 (金沢市)	130	15
	静岡県	8	清水港	21	11
		9	新野川末端 (御前崎市)	28	11
		10	天竜川 (磐田市)	nd	11
	名古屋市	11	堀川港新橋 (名古屋市)	180	6.3
	三重県	12	四日市港	56	6.3
	大阪市	13	大阪港	210	6.3
	兵庫県	14	姫路沖	140	6.3
	岡山県	15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	210	11
		16	水島沖	140	11
	山口県	17	徳山湾	55	6.3
	香川県	18	高松港	41	10
	北九州市	19	洞海湾	---	---
[15-1] 5-(プロピオチオ)-1 <i>H</i> -ベンゾイミダ ゾール-2-イルカルバミド酸メチル (別 名: アルペンダゾール) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.34~1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: 22	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.34
	札幌市	2	豊平川中沼 (札幌市)	nd	1.1
		3	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	1.1
	岩手県	4	豊沢川 (花巻市)	nd	1.0
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	0.34
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.34
	群馬県	7	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	0.34
	さいたま市	8	鴨川中土手橋 (さいたま市)	nd	0.34
	千葉県	9	養老川浅井橋 (市原市)	nd	1.0
	東京都	10	隅田川河口 (港区)	nd	0.34
	新潟県	11	信濃川下流 (新潟市)	nd	0.34
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.34
	名古屋市	13	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.34
	三重県	14	鳥羽港	nd	0.34
	大阪市	15	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.34
		16	大阪港	nd	0.34
	奈良県	17	大和川大正橋 (王寺町)	nd	0.34
	大分県	18	大分川河口 (大分市)	nd	0.34

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[15-2] 5-(プロピルスルホニル)-1H-ベンゾイ ミダゾール-2-イルアミン (別名: アルベ ンダゾール-2-アミノスルホン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 3.3~10 検出下限値: 10 要求検出下限値: ---	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	3.3
	札幌市	2	豊平川中沼 (札幌市)	nd	7.0
		3	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	7.0
	岩手県	4	豊沢川 (花巻市)	nd	10
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	3.3
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	3.3
	群馬県	7	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	3.3
	さいたま市	8	鴨川中土手橋 (さいたま市)	nd	3.3
	千葉県	9	養老川浅井橋 (市原市)	nd	10
	東京都	10	隅田川河口 (港区)	nd	3.3
	新潟県	11	信濃川下流 (新潟市)	nd	3.3
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	3.3
	名古屋市	13	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	3.3
	三重県	14	鳥羽港	nd	3.3
	大阪市	15	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	3.3
		16	大阪港	nd	3.3
	奈良県	17	大和川大正橋 (王寺町)	nd	3.3
	大分県	18	大分川河口 (大分市)	nd	3.3
[15-3] 5-(プロピルスルフィニル)-1H-ベンゾイ ミダゾール-2-イルカルバミド酸メチル (別名: アルペンダゾールスルホキシド) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 2.8~6.8 検出下限値: 6.8 要求検出下限値: ---	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	2.8
	札幌市	2	豊平川中沼 (札幌市)	nd	6.8
		3	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	6.8
	岩手県	4	豊沢川 (花巻市)	nd	4.9
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	2.8
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	2.8
	群馬県	7	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	2.8
	さいたま市	8	鴨川中土手橋 (さいたま市)	nd	2.8
	千葉県	9	養老川浅井橋 (市原市)	nd	4.9
	東京都	10	隅田川河口 (港区)	nd	2.8
	新潟県	11	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.8
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.8
	名古屋市	13	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	2.8
	三重県	14	鳥羽港	nd	2.8
	大阪市	15	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	2.8
		16	大阪港	nd	2.8
	奈良県	17	大和川大正橋 (王寺町)	nd	2.8
	大分県	18	大分川河口 (大分市)	nd	2.8
[15-4] 5-(プロピルスルホニル)-1H-ベンゾイ ミダゾール-2-イルカルバミド酸メチル (別名: アルペンダゾールスルホン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 2.3~11 検出下限値: 11 要求検出下限値: ---	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	2.3
	札幌市	2	豊平川中沼 (札幌市)	nd	8.3
		3	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	8.3
	岩手県	4	豊沢川 (花巻市)	nd	11
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	2.3
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	2.3
	群馬県	7	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	2.3
	さいたま市	8	鴨川中土手橋 (さいたま市)	nd	2.3
	千葉県	9	養老川浅井橋 (市原市)	nd	11
	東京都	10	隅田川河口 (港区)	nd	2.3
	新潟県	11	信濃川下流 (新潟市)	nd	2.3
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.3
	名古屋市	13	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	2.3
	三重県	14	鳥羽港	nd	2.3
	大阪市	15	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	2.3
		16	大阪港	nd	2.3
	奈良県	17	大和川大正橋 (王寺町)	nd	2.3
	大分県	18	大分川河口 (大分市)	nd	2.3

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[16] 2-(<i>m</i> -ベンゾイルフェニル)プロピオン酸 (別名: ケトプロフェン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 12/17(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 12/17(欠測等: 0) 検出範囲: nd~50 検出下限値範囲: 0.055~0.14 検出下限値: 0.055 要求検出下限値: 16	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	2.6	0.055
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	0.32	0.055
	茨城県	3	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.055
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	0.45	0.055
	千葉県	5	養老川浅井橋 (市原市)	1.0	0.055
	東京都	6	荒川河口 (江東区)	0.82	0.055
		7	隅田川河口 (港区)	0.67	0.055
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	50	0.14
	川崎市	9	多摩川河口 (川崎市)	0.097	0.055
	愛知県	10	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.055
	名古屋市	11	堀川港新橋 (名古屋市)	4.9	0.055
	京都府	12	宮津港	nd	0.055
	大阪府	13	大和川河口 (堺市)	0.31	0.055
	大阪市	14	大川毛馬橋 (大阪市)	0.26	0.055
		15	大阪港	0.29	0.055
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd	0.055
	福岡市	17	博多湾	nd	0.055
[17] ベンゾ[a]ピレン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 9/23(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 9/23(欠測等: 0) 検出範囲: nd~4.5 検出下限値範囲: 0.058~0.086 検出下限値: 0.086 要求検出下限値: 0.11	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	0.062
		2	苫小牧港	nd	0.058
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	nd	0.063
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	0.063
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	0.26	0.061
		6	隅田川河口 (港区)	0.32	0.062
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	0.13	0.063
		8	横浜港	0.18	0.061
	川崎市	9	川崎港京浜運河扇町地先注	0.32	0.061
	石川県	10	犀川河口 (金沢市)	nd	0.086
	静岡県	11	清水港	nd	0.064
	名古屋市	12	堀川港新橋 (名古屋市)	0.37	0.061
	三重県	13	四日市港	nd	0.086
		14	鳥羽港	nd	0.086
	大阪市	15	大阪港	nd	0.061
	兵庫県	16	姫路沖	nd	0.086
		17	高砂西港港口先	0.15	0.060
	岡山県	18	水島沖	0.50	0.060
	山口県	19	徳山湾	nd	0.086
		20	萩沖	nd	0.086
	福岡県	21	雷山川加布羅橋 (糸島市)	nd	0.086
		22	大牟田沖	nd	0.086
	北九州市	23	洞海湾	4.5	0.061
[18] (E)-5-メトキシ-4-(トリフルオロメチル)パレロフェノン=O-(2-アミノエチル)オキシム (別名: フルボキサミン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.36~34 検出下限値: 34 要求検出下限値: 366	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	34
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	0.36
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	nd	0.36
	群馬県	4	神沢川波飯橋 (伊勢崎市、前橋市)	nd	0.36
	千葉県	5	養老川浅井橋 (市原市)	nd	0.36
	東京都	6	隅田川河口 (港区)	nd	0.36
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	※0.85	0.36
	川崎市	8	多摩川河口 (川崎市)	nd	0.36
	長野県	9	信濃川立ヶ花橋 (中野市)	nd	0.36
	名古屋市	10	堀川港新橋 (名古屋市)	※0.80	0.36
	京都市	11	桂川宮前橋 (京都市)	nd	0.36
	大阪府	12	大和川河口 (堺市)	nd	0.36
	大阪市	13	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.36
		14	大阪港	nd	0.36
	兵庫県	15	網干港内	nd	0.36
	岡山県	16	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	nd	0.36
	福岡市	17	博多湾	nd	0.36

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[17] ベンゾ[a]ピレン 初期環境調査・底質(単位：ng/g-dry) 地点ベース検出頻度：20/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：59/59(欠測等：0) 検出範囲：2.7～5,100 検出下限値範囲：0.19～1.1 検出下限値：0.19 要求検出下限値：0.065	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	12	12	15	0.30
		2	苫小牧港	43	87	34	0.34
		3	室蘭港※	1,400	2,500	---	0.61
	秋田県	4	秋田運河（秋田市）	22	37	55	0.32
	東京都	5	荒川河口（江東区）	50	33	49	0.33
		6	隅田川河口（港区）	180	140	170	0.41
	横浜市	7	横浜港	200	250	210	0.58
	川崎市	8	川崎港京浜運河扇町地先	770	680	660	1.1
	石川県	9	犀川河口（金沢市）	68	8.2	2.7	0.19
	静岡県	10	清水港	64	29	16	0.20
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	1,900	1,900	1,800	0.70
	三重県	12	四日市港	59	67	76	0.48
		13	鳥羽港	290	190	110	0.28
	大阪市	14	大阪港	1,500	630	360	0.49
	兵庫県	15	姫路沖	140	150	150	0.20
		16	高砂西港港口先	61	46	25	0.41
	岡山県	17	水島沖	38	41	55	0.26
	山口県	18	徳山湾	66	57	49	0.42
		19	萩沖	28	24	12	0.20
	北九州市	20	洞海湾	2,400	3,500	5,100	0.71

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出

(注5) ※：1地点ごとに3検体の測定を行うこととしているが、室蘭港は2検体のみの測定であった。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[2] <i>o</i> -アニシジン 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/42(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.77~1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: 20	札幌市	1	札幌市衛生研究所 (札幌市)	nd	nd	nd	1.6
	仙台市	2	榴岡公園 (仙台市)	nd	nd	nd	1.6
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.79
	石川県	4	石川県保健環境センター (金沢市)	nd	nd	nd	0.78
	長野県	5	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.78
	名古屋市	6	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.77
	三重県	7	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	0.78
	京都府	8	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	nd	nd	nd	0.78
	大阪府	9	大阪合同庁舎2号館別館 (大阪市)	nd	nd	nd	0.78
	兵庫県	10	相生市役所 (相生市)	nd	nd	nd	0.78
	福岡県	11	福岡県保健環境研究所 (太宰府市)	nd	nd	nd	1.6
		12	大牟田市役所 (大牟田市)	nd	nd	nd	1.6
	北九州市	13	北九州市保健環境研究所 (北九州市)	nd	nd	nd	1.6
	佐賀県	14	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	0.78
[11] トリフルオロ酢酸 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 8/13(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 17/39(欠測等: 0) 検出範囲: nd~120 検出下限値範囲: 24 検出下限値: 24 要求検出下限値: 2,500	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	82	45	65	24
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	nd	nd	nd	24
	さいたま市	3	さいたま市保健所 (さいたま市)	58	63	nd	24
	千葉県	4	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	27	nd	24
	神奈川県	5	神奈川県環境科学センター (平塚市)	nd	39	36	24
	名古屋市	6	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	120	nd	24
	三重県	7	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	24
	京都府	8	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	nd	nd	nd	24
	京都市	9	京都市衛生環境研究所 (京都市)	87	77	92	24
	兵庫県	10	相生市役所 (相生市)	34	38	37	24
	山口県	11	山口県環境保健センター (山口市)	nd	nd	nd	24
	徳島県	12	徳島県立保健製薬環境センター (徳島市)	nd	nd	nd	24
	佐賀県	13	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	56	65	24
[13] 2-ナフチルアミン 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/42(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.71~0.85 検出下限値: 0.85 要求検出下限値: 1	札幌市	1	札幌市衛生研究所 (札幌市)	nd	nd	nd	0.85
	仙台市	2	榴岡公園 (仙台市)	nd	nd	nd	0.85
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.73
	石川県	4	石川県保健環境センター (金沢市)	nd	nd	nd	0.72
	長野県	5	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.72
	名古屋市	6	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.71
	三重県	7	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	0.72
	京都府	8	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	nd	nd	nd	0.73
	大阪府	9	大阪合同庁舎2号館別館 (大阪市)	nd	nd	nd	0.72
	兵庫県	10	相生市役所 (相生市)	nd	nd	nd	0.72
	福岡県	11	福岡県保健環境研究所 (太宰府市)	nd	nd	nd	0.85
		12	大牟田市役所 (大牟田市)	nd	nd	nd	0.85
	北九州市	13	北九州市保健環境研究所 (北九州市)	nd	nd	nd	0.85
	佐賀県	14	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	0.72
[14] <i>p-tert</i> -ブチル安息香酸 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 14/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 42/45(欠測等: 0) 検出範囲: nd~24 検出下限値範囲: 0.17~4.0 検出下限値: 0.21 要求検出下限値: 27	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	7.4	3.3	2.6	0.17
	仙台市	2	榴岡公園 (仙台市)	8.3	6.9	4.6	0.17
	茨城県	3	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	24	12	5.7	0.18
	さいたま市	4	さいたま市保健所 (さいたま市)	10	3.9	2.5	0.17
	千葉県	5	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	18	9.5	5.2	0.18
	神奈川県	6	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9.0	3.6	5.9	0.17
	横浜市	7	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	14	7.7	3.9	0.17
	名古屋市	8	千種区平和公園 (名古屋市)	7.3	13	6.9	4.0
	三重県	9	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	0.21
	京都府	10	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	17	7.5	7.3	0.17
	京都市	11	京都市衛生環境研究所 (京都市)	17	11	8.6	0.17
	山口県	12	山口県環境保健センター (山口市)	6.5	6.5	6.6	0.17
	徳島県	13	徳島県立保健製薬環境センター (徳島市)	9.2	4.2	1.5	0.17
	香川県	14	香川県立総合水泳プール (高松市)	15	10	7.3	0.17
	佐賀県	15	佐賀県環境センター (佐賀市)	20	18	13	0.17

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[19] 2-メトキシ-5-メチルアニリン 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/42(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.83~1.4 検出下限値: 1.4 要求検出下限値: 20	札幌市	1	札幌市衛生研究所 (札幌市)	nd	nd	nd	1.4
	仙台市	2	榴岡公園 (仙台市)	nd	nd	nd	1.4
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.85
	石川県	4	石川県保健環境センター (金沢市)	nd	nd	nd	0.84
	長野県	5	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.84
	名古屋市	6	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.83
	三重県	7	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	0.84
	京都府	8	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	nd	nd	nd	0.84
	大阪府	9	大阪合同庁舎2号館別館 (大阪市)	nd	nd	nd	0.84
	兵庫県	10	相生市役所 (相生市)	nd	nd	nd	0.84
	福岡県	11	福岡県保健環境研究所 (太宰府市)	nd	nd	nd	1.4
		12	大牟田市役所 (大牟田市)	nd	nd	nd	1.4
	北九州市	13	北九州市保健環境研究所 (北九州市)	nd	nd	nd	1.4
	佐賀県	14	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	0.84

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出